

# 2022年米国株人気銘柄と2023年の米株投資

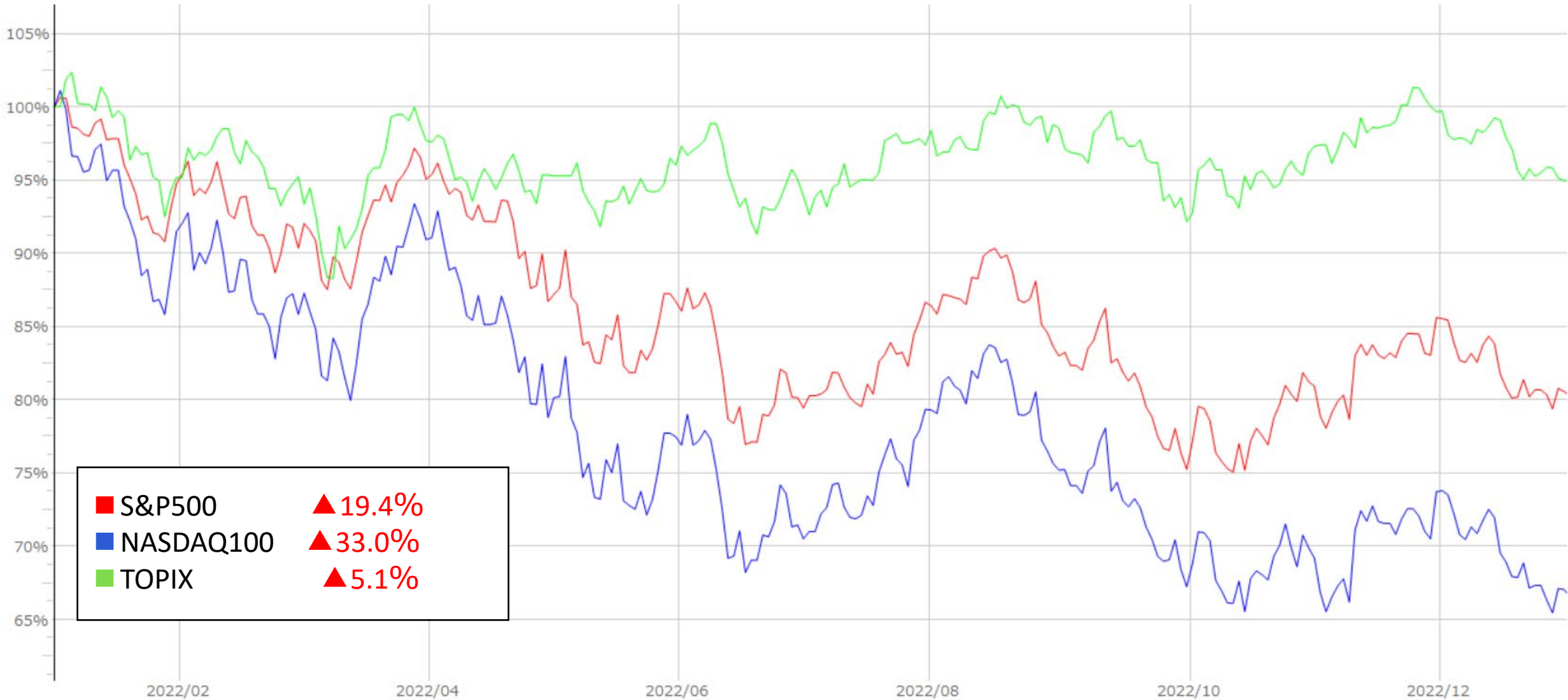
2023年1月11日（水）

楽天証券株式会社

株式・デリバティブ事業部

紙田 智弘

# 2022年株式相場の振り返り



# 楽天証券内ランキング（2022年 現物取引）

【売買代金】

#	TICKER	銘柄名	2021年 #
1	SOXL	Direxion デイリー 半導体株 ブル 3倍 ETF	2
2	SOXS	Direxion デイリー 半導体株 ベア 3倍 ETF	25
3	TSLA	テスラ	1
4	VTI	バンガード・トータル・ストック・マーケットETF	3
5	VOO	バンガード・S&P 500 ETF	5
6	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1	7
7	SPXL	Direxion デイリー S&P 500 ブル3倍 ETF	10
8	TECL	Direxion デイリー テクノロジー株 ブル 3倍 ETF	12
9	TECS	Direxion デイリー テクノロジー株 ベア 3倍 ETF	122
10	NVDA	エヌビディア	4

【買付人数】

#	TICKER	銘柄名	2021年 #
1	VTI	バンガード・トータル・ストック・マーケットETF	3
2	AAPL	アップル	1
3	SPYD	SPDR ポートフォリオS&P 500 高配当株式ETF	2
4	TSLA	テスラ	4
5	VYM	バンガード・米国高配当株式ETF	9
6	SOXL	Direxion デイリー 半導体株 ブル 3倍 ETF	14
7	VOO	バンガード・S&P 500 ETF	5
8	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1	8
9	KO	コカ・コーラ	6
10	MSFT	マイクロソフト	11

# 楽天証券内ランキング（2022年 信用取引）

【新規建て代金】

新規買建代金			新規売建代金	
#	TICKER	銘柄名	TICKER	銘柄名
1	NVDA	エヌビディア	TSLA	テスラ
2	TSLA	テスラ	NVDA	エヌビディア
3	META	メタ・プラットフォームズ	META	メタ・プラットフォームズ
4	VTI	バンガード・トータル・ストック・マーケットETF	AMZN	アマゾン・ドット・コム
5	NFLX	ネットフリックス	PYPL	ペイパル
6	SPY	SPDR S&P 500 ETF	NFLX	ネットフリックス
7	AAPL	アップル	CRWD	クラウドストライク
8	COIN	コインベース	AAPL	アップル
9	AMD	アドバンスト・マイクロ・デバイス(AMD)	DDOG	データドッグ
10	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1	ABNB	エアビーアンドビー

【新規建て人数】

新規買建者数			新規売建者数	
#	TICKER	銘柄名	TICKER	銘柄名
1	TSLA	テスラ	TSLA	テスラ
2	VTI	バンガード・トータル・ストック・マーケットETF	NVDA	エヌビディア
3	AAPL	アップル	AAPL	アップル
4	NVDA	エヌビディア	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1
5	AMZN	アマゾン・ドット・コム	META	メタ・プラットフォームズ
6	QQQ	インベスコQQQ 信託シリーズ1	AMZN	アマゾン・ドット・コム
7	MSFT	マイクロソフト	MSFT	マイクロソフト
8	VOO	バンガード・S&P 500 ETF	NFLX	ネットフリックス
9	META	メタ・プラットフォームズ	VOO	バンガード・S&P 500 ETF
10	NFLX	ネットフリックス	AMD	アドバンスト・マイクロ・デバイス(AMD)

# 2023年 日米金融政策

## 【米国】

- FRB利上げ継続？  
⇒しばらく不安定な（**上にも下にも大きく動く**）相場？

## 【日本】

- 日銀の金融政策の方針転換？  
⇒**円高**に動く可能性、経済への悪影響？

# 2023年 米国株への投資

積極的に利益を狙いたい（短期売買） ⇒ **信用取引の活用**

- ・ 上昇・下落の両局面で利益を狙える
- ・ 円保証金の活用で円高リスクを回避！

将来のための資産形成・長期運用 ⇒ **米株積立を継続**

- ・ 高配当ETF（SPYD、VYM、HDV）
- ・ 配当貴族銘柄（KO、PG、JNJなど）

# 楽天証券米株信用の活用 円保証金

日本円のまま  
預け入れるだけ  
⇒為替手数料なし！

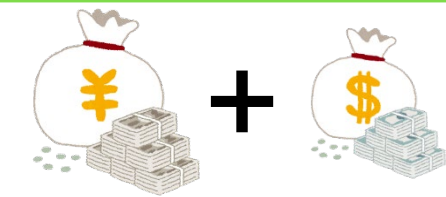
元の資金  
(100万円)



委託保証金



お客様



元の資金 (100万円) + 利益 (1000米ドル)

自分の元の資産はそのまま  
米ドルの利益が得られる！

95%評価  
(9500米ドル分の委託保証金)  
※1USD = 100円で計算



楽天証券

10000米ドル分買付



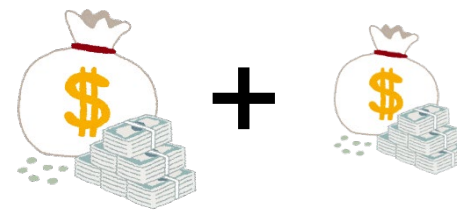
米ドルで売買



米国株



米株信用取引では  
最大2倍 (19000米ドル) の  
取引が可能！



買付代金 (10000米ドル) + 利益 (1000米ドル)

買付後  
10%株価上昇

※別途、手数料、金利等の諸費用がかかります。

# <要エントリー> 信用口座開設で200ポイント！

信用取引口座（国内株式・米国株式）の開設でもれなく200ポイントをプレゼントいたします！  
**プログラムへのエントリーと信用取引口座開設を同月中に行ってください！**

※すでに信用取引口座（国内株）を開設済みのお客様も信用取引口座（米国株）の開設完了でプログラムの対象となります。

信用取引はじめてみませんか？  
信用取引デビュー応援プログラム

国内株・米国株の信用取引口座の開設で

もれなく **200** ポイント  
プレゼント！



# 米株信用デビューで手数料最大80%キャッシュバック！

本キャンペーンにエントリーし、期間中にはじめて米国株式信用取引をされたお客様へ、期間中の米国株式信用取引の取引手数料（税抜）を最大80%キャッシュバックいたします！

キャッシュバック率は、米株現物・信用の月間売買代金または、米株現物か米株信用の月末残高（どちらか多い方）に応じてキャッシュバック率が20%（通常）⇒30%⇒50%⇒80%とアップします！

The banner features a dark blue background with a night sky theme, including stars, fireworks, and silhouettes of the Statue of Liberty and the US Capitol. A red ribbon at the top contains the text '米国株式 信用取引デビューで'. Below it, in white, is '米国株式 信用取引手数料(税抜)'. The central focus is the large, bold, yellow text '最大 80%' and 'キャッシュバック'. At the bottom, a white box contains the entry period: 'エントリー期間：2022年12月21日(水) 16:00～2023年2月28日(火) 10:00'.

# 【実質3銭】米ドル為替手数料キャッシュバックプログラム

## ＜要エントリー＞3カ月ごと

期間中にエントリーし、外国為替取引（リアルタイム取引・定時取引）で米ドル取引をしていただいたお客様に、対象期間中における米ドル取引の為替手数料1米ドルあたり22銭分をキャッシュバックいたします。

日本円 両替 米ドル

為替手数料  
キャッシュバック  
~~通常25銭~~ >>> **3銭**

実質  
片道

プログラムスタート!

エントリー要 対象期間：2022年12月30日(金)16:00～2023年3月31日(金)16:00まで

## ご注意事項

本資料は、勉強会の為に作成されたものであり、有価証券の取引、その他の取引の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。本資料及び資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、お客様の判断と責任において使用されるものであり、本資料及び資料にある情報の使用による結果について、当社は何らの責任を負うものではありません。

本資料で記載しております価格、数値、金利等は概算値または予測値であり、諸情勢により変化し、実際とは異なる場合がございます。また、本資料は将来の結果をお約束するものではなく、お取引をなさる際に実際に用いられる価格または数値を表すものでもございませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## 【外国株式等の取引にかかるリスク】

外国株式等は、株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、為替相場の変動等により損失（為替差損）が生じるおそれがあります。上場投資信託（ETF）は連動対象となっている指数や指標等の変動等、上場投資証券（ETN）は連動対象となっている指数や指標等の変動等や発行体となる金融機関の信用力悪化等、上場不動産投資信託証券（REIT）は運用不動産の価格や収益力の変動等により、損失が生じるおそれがあります。

## 【レバレッジ型、インバース型ETF及びETNのお取引にあたっての留意点】

上場有価証券等のうち、レバレッジ型、インバース型のETF及びETN（※）のお取引にあたっては、以下の点にご留意ください。

- レバレッジ型、インバース型のETF及びETNの価額の上昇率・下落率は、2営業日以上の場合、同期間の原指数の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じたものとは通常一致せず、それが長期にわたり継続することにより、期待した投資成果が得られないおそれがあります。
- 上記の理由から、レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、中長期間的な投資の目的に適合しない場合があります。
- レバレッジ型、インバース型のETF及びETNは、投資対象物や投資手法により銘柄固有のリスクが存在する場合があります。詳しくは別途銘柄ごとに作成された資料等でご確認いただく、またはコールセンターにてお尋ねください。

※「上場有価証券等」には、特定の指標（以下、「原指数」といいます。）の日々の上昇率・下落率に連動し1日に一度価額が算出される上場投資信託（以下「ETF」といいます。）及び指数連動証券（以下、「ETN」といいます。）が含まれ、ETF及びETNの中には、原指数の日々の上昇率・下落率に一定の倍率を乗じて算出された数値を対象指数とするものがあります。このうち、倍率が+（プラス）1を超えるものを「レバレッジ型」といい、-（マイナス）のもの（マイナス1倍以内のものを含みます）を「インバース型」といいます。

## 【米国株式の信用取引にかかるリスク】

米国株式信用取引の対象となっている株式等の株価（価格）の変動等により損失が生じるおそれがあります。米国株式信用取引は差し入れた委託保証金を上回る金額の取引をおこなうことができるため、大きな損失が発生する可能性があります。その損失額は差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。また、米国株式信用取引は外貨建てで行う取引であることから、米国株式信用取引による損益は外貨で発生します。そのため、お客様の指示により外貨を円貨に交換する際の為替相場の状況によって為替差損が生じるおそれがあります。

# 投資にかかる手数料等およびリスク

## 【外国株式等の取引にかかる費用】

〔現物取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

分類 取引手数料

米国株式 約定代金の0.495%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：22米ドル（税込）

中国株式 約定代金の0.275%（税込）・最低手数料：550円（税込）・上限手数料：5,500円（税込）

アセアン株式 約定代金の1.10%（税込）・最低手数料：550円（税込）・手数料上限なし

※当社が別途指定する銘柄の買付手数料は無料です。

※米国株式の売却時は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

※中国株式・アセアン株式につきましては、カスタマーサービスセンターのオペレーター取次ぎの場合、通常の手数料に2,200円（税込）が追加されます。

〔米国株式信用取引〕

1回のお取引金額で手数料が決まります。

取引手数料

約定代金の0.33%（税込）・最低手数料：0米ドル・上限手数料：16.5米ドル（税込）

※当社が別途指定する銘柄の新規買建または買返済時の取引手数料は無料です。

※売却時（信用取引の場合、新規売建/売返済時）は上記の手数料に加え、別途SEC Fee（米国現地取引所手数料）がかかります。詳しくは当社ウェブページ上でご確認ください。

- 米国株式信用取引には、上記の売買手数料の他にも各種費用がかかります。詳しくは取引説明書等をご確認ください。
- 米国株式信用取引をおこなうには、委託保証金の差し入れが必要です。最低委託保証金は当社が指定する30万円相当額、新規建て時に最低必要な委託保証金率は50%、委託保証金最低維持率（追証ライン）が30%です。委託保証金の保証金率が30%未満となった場合、不足額を所定の時限までに当社に差し入れていただき、委託保証金へ振替えていただくか、建玉を決済していただく必要があります。

# ETF/ETNのリスク（抜粋）

## 【複雑な商品設計のETF/ETNについての注意点】

ETF/ETNの中には、ボラティリティ指数先物を対象としたETF/ETNやカバードコール戦略を取り入れたETF/ETNなど、先物取引やオプション取引を組み入れている場合があります。そのようなETF/ETNは、先物のルールによる価格変動、対象指数等そのものの急激な値動き等によって想定外の値動きをする場合があります。

また、レバレッジ型ETF/ETNやインバース型ETF/ETNは、原指標の日々の変動率に一定の倍数を乗じて算出されるレバレッジ型指標に連動するよう運用されます。そのため、値動きや想定されるリターンは、通常のETF/ETNとは異なる特性を有しています。

複雑な商品設計のETF/ETNに投資される際は、商品設計を開示書類等でご確認していただき、十分ご理解していただいた上で投資をしてください。

## 【ETFにおける信用リスク】

リンク債型ETFやOTCデリバティブ型ETFなどにおいては、ETFが投資に用いるリンク債の発行体またはETFのOTCデリバティブ取引の相手方の財務状況の悪化などにより基準価額が大きく下落する信用リスクが存在します。これらのETFの投資にあたっては、商品設計を予めご確認する必要があります。

## 【ETN発行体の信用リスク】

ETNは、裏付となる資産を保有せず、発行体となる金融機関の信用力をもとに価格が特定の指標に連動することを保証する債券です。そのため、発行体の倒産や財務状況の悪化、信用格付の引き下げ等の影響により、ETNの価格が下落または無価値となる可能性、また、償還時に発行体が償還金額を支払わない、または支払うことができない可能性があります。このような結果、損失が生じる可能性があります。

## 【早期償還等のその他のリスク】

市場動向の急変時や資産総額が小さくなった場合など、管理会社等が運用の継続が困難であると判断した場合は、運用を終了し、繰り上げ償還をする可能性があります。取引所が定める上場廃止基準に該当した場合は、上場廃止となる可能性があります。

詳細は、当社HPの「ETF/ETNのリスク」をご覧ください。

**Rakuten 楽天証券**